

れんけいだより vol.10 2020 Dec. 12

TOPICS

小児科

すこやかな
こどもの成長を願って

小児科部長 勝見 良樹

小児科では現在常勤医師4名、非常勤医師4名の体制で診療を行っています。2020年10月から新たに長千春医師が加わり体制を強化しました。乙訓地域唯一の入院できる小児科基幹病院として、さらなる充実のためにはマンパワーが必要であり常勤医師が4人になったことは非常に心強いことです。



こころ

コロナ禍のためか、頭痛・腹痛・嘔気・食欲不振などがあるにもかかわらず各種検査では何も異常のみられない小児の受診が明らかに増えています。コロナ禍により成人同様もしくはそれ以上に、子どもたちはストレスを抱えた生活を日々送っているのではないのでしょうか？ コロナ禍が直接にこのストレスに関与するだけでなく、コロナ禍による家庭生活の変化や家族関係の破綻が間接的に子どもたちに影響しているのかもしれない。当科では疲れた子どもたちのこころの原因が何なのかを見や親御さんとともに考えていき改善に結びつけられるようにお手伝いしていきたいと考えています。もちろん、上記の症状が実は器質的な疾患により引き起こされている可能性もあり、まずは様々な疾患の除外が必要になります。「なんだかすっきりしない」経過が続く場合はぜひご相談ください。



感染症

小児の感染症患者はコロナ対策により激減しています。しかし、感染対策では防ぐことのできない尿路感染症は変わらずみられますし、接触感染・飛沫感染対策が十分にできない保育園や幼稚園へ通園している乳幼児の感染症は秋から冬にかけて少しずつ増えてきています。新型コロナ PCR 検査の必要な児やしんどそうな児はぜひご相談ください（新型コロナ PCR 検査は感染防止対策の都合上、ある程度受診時間を設定させていただいております）。



アレルギー

アレルギー専門医の勝見医師と後藤医師を中心に診療しています。食物アレルギーについては、血液検査にて食物抗原への感作（抗体の上昇）があれば食事制限をされてきた時代もありましたが、現在は子どもの豊かな食生活の観点から「必要最小限の制限にとどめる」ことが提唱されています。必要に応じて、日帰り経口食物負荷試験や管理栄養士による栄養指導を取り入れ、具体的に「何をどの程度食べられるのか」を見極めるようにしています。加えて、喘息・アトピー性皮膚炎・アレルギー性鼻炎結膜炎などのアレルギー疾患も小児科でフォローし、必要に応じて皮膚科や耳鼻科の開業医の先生とも連携を取っていくようにしています。



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会京都府病院

〒617-0814 長岡京市今里南平尾8番地

地域医療支援室

TEL 075-956-3825
FAX 075-956-3826

受付時間（原則）：平日 8:45～19:30（木曜日は17:00まで）



代謝内分泌

小児内分泌専門医である幸道医師を中心に診療しています。「背の低い」症例や「太りすぎ」「やせ」の症例をまずは総合的に評価するようにしています。特にコロナ禍による運動不足や生活変化により上記体格変化が増えていますので、小児科医は気を付けなければならない事項でしょう。



発達障害

非常勤の郷間医師を中心に診療しています。学校・療育施設との連携や行政からのサポートなど単一施設だけでは対応できない症例が多いので、お困りの際はご紹介ください。



循環器

非常勤の池田医師を中心に診療しています。「元気な赤ちゃんだけど心雑音が聴こえた」、「学校健診で心雑音や心拍不整を指摘された」など急ぎでない場合は水曜日午後の池田医師の専門外来をご予約ください。状態の悪い場合など急ぎの対応が必要な場合は、午前の一般外来もしくは救急外来へまずご紹介ください。



神経

非常勤の森本医師を中心に診療しています。月1回だけの専門外来ですので、専門外来へのご希望のない場合、まずは午前の一般外来へご紹介ください。



免疫・膠原病

非常勤の秋岡医師を中心に診療しています。専門外来へのご希望のない場合、まずは午前の一般外来へご紹介ください。

血液・腫瘍

血液専門医の勝見医師と後藤医師を中心に診療しています。あらかじめ予約して午前の一般外来へお越しいただくか、午後をご希望の場合月曜日午後もしくは金曜日午後の慢性疾患外来へご紹介ください。



予防接種

木曜日午後のワクチン外来で対応させていただいています。アレルギーなど特殊予防接種の必要なケースなどはご相談ください。



救急

状態の悪いケースでは時間外でも対応しています。急ぎの場合は「小児科の救急当番医」までご連絡ください。

その他

まずは午前の一般外来へご紹介ください。「どの外来へ紹介すればいいかわからない」ケースや、午後での来院のご都合の良いケースでは、地域医療支援室にその旨をご連絡いただければ当科における適所にて対応させていただきます（ただし、午後の診察の場合、検査の種類によっては、後日午前での対応が必要なこともあります）。



新病院にむけて

こどもたちが安心安全にそしてすこやかに出生から成人までをすごせるように取り組んでいきます。小児科病棟には10部屋の個室にすべてトイレとシャワーを設置します。相互感染の危険がなくなるため、状態が回復したこどもは感染症で入院の方でもより早期からシャワーの利用が可能になります。また陰圧仕様での利用が可能となるため院内での飛沫感染・空気感染のリスクが低減されることが期待されます。

午前

1 勝見 良樹 (2・4週)
後藤 幸子 (1・3・5週)

1 幸道 和樹

1 長 千春

1 後藤 幸子

1 勝見 良樹 (1・3・5週)
幸道 和樹 (2・4週)

午後

予約診療 14:00 ~
1 勝見 良樹 (慢性疾患)
予約診療 13:30 ~ 15:30
3 郷間 英世 (発達・神経)

予約診療 13:30 ~
1 後藤 幸子 /
長 千春 (乳児健診)

予約診療 14:00 ~
1 幸道 和樹 (代謝内分泌)
予約診療 13:00 ~ 15:00
3 池田 和幸 (循環器)

予約診療 13:30 ~
1 幸道 和樹 /
長 千春 (予防接種)

予約診療 14:00 ~
1 森本 昌史 (3or4週) (神経)
予約診療 14:00 ~
2 秋岡 親司 (免疫・膠原病)
3 後藤 幸子 (慢性疾患)